

2-(2) 「障がい者週間（12/3～9）」に関連した本市の取り組みについて

1. 「障がい者週間」とは

- 障害者基本法に基づき、毎年12月3日から12月9日までの期間は「障がい者週間」と定められている。
 - 障がい者の福祉についての**関心と理解を深める**
 - 障がいのある人が社会、経済、文化などさまざまな分野の活動に積極的に**参加する意欲を高める**
- 政策のベクトルの1つに「寄り添う福祉」を掲げる本市では、「障がい者週間」に合わせて、例年様々な**イベント**や**広報活動**を行っている。
 - 加えて今年は、**新型コロナウイルス**の影響を受けている**障害者就労施設**等を応援するため、そこで作られた**自主生産品**を販売する「**福祉ショップ**」を市役所内に開設

2. 本市が行う3つの取り組み

(1) 「第27回 岐阜市オンリーワン わたしたちの芸術祭・障がい者理解啓発イベント 2020」を開催

① 障がい者の作品展

市内の障がい者施設の利用者および在宅障がい者による**書・絵画・手工芸**など
→新型コロナウイルスの影響で在宅時間が増えたことにより、**例年より多くの作品が集まる予定**

- ・ 日 時 12月8日(火)～13日(日)
午前9時～午後9時（13日は午後3時30分まで）
- ・ 場 所 ハートフルスクエアG 2階（橋本町1-10-23）

② 障がいの理解啓発パネル展

障がいの特性や周りの人ができる支援や配慮などの事例をわかりやすくまとめた**パネル**の展示や**冊子**の配布（日時及び場所は①と同じ）

③ 岐阜市福祉の店「友&愛」が出張販売

- ・ 日 時 12月12日(土)・13日(日) 午前10時～午後3時
- ・ 場 所 ハートフルスクエアG 2階

岐阜市福祉の店「友&愛」とは

マーサ21（正木中1-2-1）の3階で、市内の障がいのある人が働く施設でつくられた製品や、ひとり親家庭のお母さんの手作り品などを販売（ナフキンセット、レッスンバッグ、エプロン、マスク、クッキーなど）

- ・ 営業時間 午前10時～午後9時

(2) ～コロナに負けるな～『福祉ショップ Oh・EN (オーエン)』を開催

新型コロナウイルスの感染拡大により、雑貨や食料品などの**自主生産品の販売**に影響が出ている市内の**障害者就労施設**等を応援するため、今年7月に続き**2度目**の開催

- ・日 時 令和2年11月30日(月)～12月25日(金)の平日 (20日間)
午前11時～午後2時
- ・場 所 岐阜市役所本庁舎1階 市民ホール
- ・出店者 **15事業所**が**日替わり**で出店

【参考】

第1回『福祉ショップ Oh・EN』

- ・日 時 令和2年7月1日～7月31日の平日 (21日間)
- ・出店者 13事業所が日替わりで出店
- ・売 上 885,346円 (1日平均約42,000円)

(3) 障がいや障がいのある人への理解啓発に関する広報を実施

① 「広報ぎふ」12月1日号や市公式ホームページに特集記事を掲載

「障がい者週間」にちなんで本市のイベントや障がいへの理解啓発に関連した記事などを掲載

② 市内路線バス（岐阜バス）に障がい者マーク啓発ポスターを掲示

障がい者マークへの**正しい理解**を促すため、啓発ポスターを市内路線バス（258両）内に掲示

- ・期 間 12月3日（木）～16日（水）